

第17期 決算公告

愛知県東海市新宝町507番地の20
株式会社U S Sサポートサービス
代表取締役 瀬田 大

貸借対照表

(2022年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,327,844	流動負債	1,615,657
現金及び預金	1,557,137	短期借入金	1,400,000
売掛金	1,550,917	未払金	106,016
貯蔵品	609	未払費用	744
前払費用	790	未払法人税等	30,870
短期貸付金	20,840	賞与引当金	3,924
未収入金	130,051	割賦利益繰延	63,881
リース投資資産	69,204	その他	10,220
その他	7,783		
貸倒引当金	9,490		
固定資産	105,653	固定負債	2,270
有形固定資産	1,492	退職給付引当金	2,270
建物	332		
器具及び備品	1,160		
無形固定資産	5,825		
ソフトウェア	5,138		
その他	687		
投資その他の資産	98,335		
長期貸付金	29,181		
破産更生債権等	107,119		
長期前払費用	1,022		
繰延税金資産	35,076		
差入保証金	2,634		
貸倒引当金	76,698		
		負債合計	1,617,928
		(純資産の部)	
		株主資本	1,815,570
		資本金	45,000
		資本剰余金	15,000
		資本準備金	15,000
		利益剰余金	1,755,570
		その他利益剰余金	1,755,570
		繰越利益剰余金	1,755,570
		(うち当期純利益)	(132,009)
		純資産合計	1,815,570
資産合計	3,433,498	負債純資産合計	3,433,498

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法によっております。

無形固定資産（ソフトウェア） 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、以下の方法により計上しております。

一般債権 貸倒実績率法
貸倒懸念債権および破産更生債権等 財務内容評価法

賞与引当金 従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職金の支払に備えるため当事業年度末に在籍する従業員の当事業年度末時点における自己都合退職金要支給額を計上しております。

(4) 収益および費用の計上基準

金融サービス業における収益は、主に立替払い委託契約に基づく手数料であり、収益計上基準は期日到来基準とし、2か月を超える支払いについては78分法を採用しております。